

平成 21 年度版技術士第一次試験「基礎・適性」科目予想問題集

正誤表

記入日 2009.09.14

場所	誤	正
P52 基礎問題 7 問題 上から 3 行目	営業コストを <u>5 万円</u> とする	営業コストを <u>9 万 4 千円</u> とする
P52 基礎問題 7 解説 上から 7 行目	$10 \times 0.4 \times P \text{ 円} + 40 \times 0.6 \times 3000 \text{ 円} -$ <u>$50000 \geq 0$</u>	$10 \times 0.4 \times P \text{ 円} + 40 \times 0.6 \times 3000 \text{ 円} -$ <u>$94000 \geq 0$</u>
P58 応用問題 8 問題 上から 3~5 行 目	…それぞれ <u>24kg、24kg、36kg</u> までしか使えない。食品 α の単価を 1kg 当たり <u>2 万円</u> , 食品 β の単価を 1kg 当たり <u>3 万円</u> としたとき…	…それぞれ <u>35kg、40kg、24kg</u> までしか使えない。食品 α の単価を 1kg 当たり <u>6 万円</u> , 食品 β の単価を 1kg 当たり <u>5 万円</u> としたとき…
P58 応用問題 解答選択肢	1 食品 α を <u>3.0kg</u> , 食品 β を <u>5.3kg</u> 2 食品 α を <u>3.1kg</u> , 食品 β を <u>5.4kg</u> 3 食品 α を <u>3.2kg</u> , 食品 β を <u>5.5kg</u> 4 食品 α を <u>3.3kg</u> , 食品 β を <u>5.6kg</u> 5 食品 α を <u>3.4kg</u> , 食品 β を <u>5.7kg</u>	1 食品 α を <u>5.3kg</u> , 食品 β を <u>3.0kg</u> 2 食品 α を <u>5.4kg</u> , 食品 β を <u>3.1kg</u> 3 食品 α を <u>5.5kg</u> , 食品 β を <u>3.2kg</u> 4 食品 α を <u>5.6kg</u> , 食品 β を <u>3.3kg</u> 5 食品 α を <u>5.7kg</u> , 食品 β を <u>3.4kg</u>
P59 応用問題 8 解説	$(x, y) = (40/7, 24/7) \simeq$ <u>$(3.4, 5.7)$</u>	$(x, y) = (40/7, 24/7) \simeq$ <u>$(5.7, 3.4)$</u>
P70 本文 上から 10 行目	<u>$2 - n$</u> が引けるかどうか	<u>2^{-n}</u> が引けるかどうか
P76 H20 年度 I-2-3 解説 上から 6 行目	(d)高さ 8 を封鎖する	(d)高さ 5 を封鎖する
P112 基礎問題 1 問題選択肢	⑤極大値 : 0, 極小値 : $-\frac{21}{2}$	⑤極大値 : 3, 極小値 : $-\frac{21}{2}$
P112 基礎問題 1 解答選択肢	②	⑤
P113 基礎問題 2 問題 上から 2 行目お よび表中	$\partial/\partial x \quad \partial f(x, y)$ $\partial/\partial y \quad \partial f(x, y)$	$\partial/\partial x \quad f(x, y)$ $\partial/\partial y \quad f(x, y)$

P114 基礎問題 1 解説 上から 2-3 行目	$\partial/\partial x \quad \partial f(x, y)$ $\partial/\partial y \quad \partial f(x, y)$	$\partial/\partial x \quad f(x, y)$ $\partial/\partial y \quad f(x, y)$
P129 応用問題 9 上から 11 行目	③ $-\frac{dN}{dt} \ln N \quad N_0 e^{\frac{\ln 2}{dt}}$	③ $-\frac{dN}{dt} \ln N \quad N_0 e^{\frac{\ln 2}{dt}}$
P129 応用問題 9 解説 上から 5 行目	より, $N(t) = N_0 e^{\frac{\ln 2}{dt}}$	より, $N(t) = N_0 e^{\frac{\ln 2}{dt}}$
P141 H20 年度 I-4-2 問題 上から 5 行目	②エタン C ₂ H ₆ (30)	③エタン C ₂ H ₆ (30)
P156 応用問題 5 問題 上から 4 行目	の間の <u>X</u> 増加に関する平均速度	の間の <u>A</u> の体積変化の平均速度
P187 基礎問題 2 問題 上から 10 行目	力負荷平準化(ピークカット効果)に 貢献 <u>しない</u>	力負荷平準化(ピークカット効果)に 貢献 <u>する</u>
P186 基礎問題 2 解説 上から 12 行目	よって、(ア) ~ (エ) の記述のうち 不適切なものは(ウ)のみであるため、 解答は①となります。	よって、(ア) ~ (エ) の記述のうち 不適切なものは(ウ)のみです。 よって、適切なのは残りの3つ。 解答は③となります。 解答③
P191 応用問題 3 解説 上から 11 行目	経済メカニズムを効果的に用いた施 策が低減されてい	経済メカニズムを効果的に用いた施 策が提言されてい
P206 応用問題 9 解説 上から 7-8 行目	本設問では、2)優先権制度はどの国 においても……	3)特許独立の原則はどの国におい ても……
P270 応用問題 6 解答	⑤	①
P271 基礎問題 7 解答 下から 13 行目	ア者の無効等	ア者の <u>解雇</u> の無効等

<p>P280 応用問題 9 解説 上から 2-3 行目</p>	<p>イは消費生活用製品安全法第 2 条第 4 項に該当するもの、ウは同法第 2 条第 5 項に該当するもので…</p>	<p>イは消費生活用製品安全法第 2 条第 5 項に該当するもの、ウは同法第 2 条第 6 項に該当するもので…</p>
<p>P280 応用問題 9 解説 4 行目追加</p>		<p>なおウに関しては、消費生活用製品安全法施行令では重大製品事故の要件を次のように定めている。一般消費者の生命又は身体に対し、イ死亡、ロ負傷又は疾病であつて、これらの治療に要する期間が三十日以上であるもの又はこれらが治ったとき(その症状が固定したときを含む。)において主務省令で定める身体の障害が存するもの、ハ一酸化炭素による中毒の危害が発生した、または、火災が発生したこと。</p>